

# 防犯(公共)カメラについて

鈴木 央 議員

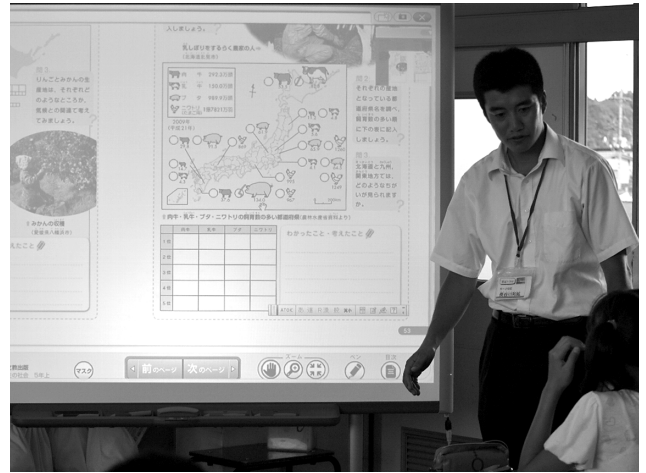
質問(鈴木央議員)

公共防犯カメラの設置状況及び今後の設置計画について伺います。

答弁(市長)

市が設置している防犯カメラは、犯罪の防止を目的として、大田原市野崎駅西口自転車駐輪場及び不法投棄の多い場所に監視カメラを設置し、一定時間、一定期間映像を記録管理していますが、いづれも個人情報

の適正な取り扱いを確保する趣旨から、ごく限られた場所  
で必要最小範囲を撮影している状況です。  
管理システムは、大田原市野崎駅西口自転車駐輪場は、24時間撮影をしており、そのデータについては、大田原市防犯カメラ等の設置及び運用に関する基本要綱及び大田原市野崎駅西口自転車駐輪場防犯カメラ設置及び運用に関する要領に基づき、個人情報、画像取り扱いの関係から厳格に管理をしています。  
今後の設置計画については、



授業で使われている電子黒板(紫塚小)

中川 雅之 議員

# ICT教育の推進(タブレット教育、電子黒板の導入)について

質問(中川雅之議員)

今後のICT教育の推進を考える上でタブレット教育、電子黒板の導入により、教育のさらなる充実、情報化社会に対応した教育の推進が図られると思うが、本市の考えを伺います。

答弁(教育部長)

教育分野におけるICT(情報通信技術)利活用の推進には、授業の双方向性を高め、児童生徒の主体性、関心、意欲や知識や理解を高める等の効果があり、特にI

CTを活用した授業は、活用しない授業と比較して学力が向上することが国内外で実証されています。本市でも、社会の情報化の急激な進展に伴い、児童生徒が情報や情報手段を主体的に活用する能力の育成が重要であると考えています。

本市の小中学生のICT教育の取り組み状況、電子黒板の導入については、平成22年度から各学校のパソコン教室機器類の更新時期に合わせて順次

導入しています。

また、タブレットパソコンの導入については、今年度の更新時期となった7校について、パソコン教室内のパソコンをタブレットパソコンに変更し、さらに校内LANを整備して、普通教室や理科室等の特別教室でも使用できるよう環境を整える予定です。残りの22校についても、今後年次計画により順次整備をしていく予定です。

なお、導入に当たり、各学校でタブレットパソコンが効果的に活用できるよう学校の教職員等でプロジェクトチームを組織し、デモ教室や研修会を開催したり、モデル校を指定し、研究したいと考えています。



野崎駅自転車駐輪場設置の防犯カメラ